

令和2年度（2020）

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園

専門学校穴吹デザインカレッジ

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園 専門学校穴吹デザインカレッジ 学校関係者評価委員会は、令和元年度学校自己評価に基づく学校関係者評価を実施致しましたので、報告致します。

令和2年11月20日

学校法人穴吹学園
専門学校穴吹デザインカレッジ
学校関係者評価委員会

1. 学校関係者評価の目的

より実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて、専門学校穴吹デザインカレッジの自己評価の結果を評価することを目的とした委員会を置く。

委員会は、専門学校穴吹デザインカレッジが行った教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえた本校の評価を行い、その結果を校長に報告する。

2. 学校関係者評価委員会

(委員)

中村 賢治 香川県建築士事務所協会 会長
織野 浩司 あなぶきホーム株式会社 執行役員 建設統括部部长
森内 周公 株式会社穴吹カレッジサービス 広告制作事業部 穴吹デザインプラス 所長
前田 政裕 株式会社ウィザード 代表取締役社長 (欠席)
的井 博嗣 株式会社講談社 ヤングマガジン編集部 (欠席)
森川 崇 元香川県立高等学校校長
工代 悦子 穴吹デザインカレッジ 保護者会支部長
田村 享昭 穴吹デザインカレッジ 卒業生

(学校教職員)

後藤 良二 穴吹デザインカレッジ 校長
谷中 義昌 穴吹デザインカレッジ 副校長
植村 祐介 穴吹デザインカレッジ 教務部 部長
栄 秀樹 穴吹デザインカレッジ 教務部 課長代理
眞鍋 量臣 穴吹デザインカレッジ 教務部

3. 学校関係者評価委員会実施日時

開催日時 令和2年11月20日 (金) 10:00～12:00

開催場所 学校法人穴吹学園 穴吹デザインカレッジ 5階 507教室

4. 自己評価結果の説明・報告 (自己評価報告書参照)

当校の「教育理念」「目的」及び「令和元年度の目標と計画」について説明し、各自己評価項目について「評価結果 (総括)」「取組状況とその分析」及び「今後の改善方策等」について報告がなされた。

書式は香川県版一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会様式にて実施し、各評価項目については、「A」十分である・「B」おおむね十分である・「C」やや不十分である・「D」不十分である の4段階にて評価している。

さらに「入学生、卒業生等の令和元年度事業報告」並びに「令和元年度保護者アンケート」の実施結果について報告がなされた。

5. 意見交換、質疑応答

- 教育理念である「地域社会に貢献する」は素晴らしいことであり、これからも続けてほしいとのご意見、そして当校の職業教育実践に対しご要望をいただいた。

- 自己評価報告書の「評価項目」について質問がなされ、「インターンシップ」の実施は学生、企業ともに重要なことであり、当校においても学生全員が実施できる体制を構築してはどうかとのご提案をいただいた。

- 自己評価報告書にて「昨年度から改善されていない項目」の質疑応答がなされた。当校の運営内容では、現在の様式による項目の達成が難しい内容もあるが、すべての項目がA評価になるように実践している旨報告がなされた。

- 学生のデザインコンペ実績やホームページの作品を拝見し、当校の職業教育実践の成果が着実に出ていられると思われるとのご意見をいただいた。

- インターンシップが実施されれば、当社でも受け入れていきたいとのご要望をいただいた。

- 保護者としても、インターンシップを通じて貴重な経験をさせていただいており、是非とも多くの学生に実施していただきたいとのご要望をいただいた。

本日は貴重なご意見を賜り誠にありがとうございました。これからも皆様のご期待に添えますよう、教職員一同、日々努力して参りますのでよろしくお願ひ申し上げます。

以 上